

JENESYS2022 日ブルネイ「大学生交流」の記録（オンライン招へい） （グループ1：和食・食の安全、グループ2：科学技術）

1. オンライン交流概要

【目的】

- グループ1：ブルネイの青年に、日本の食を含む文化や、高い品質を保つ日本の技術を学ぶ機会、及び、日本人との交流の機会を提供することで、日本への関心を高め、日本の食の安全についての情報発信を強化することを主目的として実施しました。
- グループ2：日本での就職、留学に関心を持つブルネイの高校生・大学生に対して、ICTを活用したスマート社会の現場視察を提供することで、日本の高度な技術への関心を高め、将来、日本への留学、就職を目指す、両国の架け橋となる人材発掘・育成を主目的とする。

【参加者】ブルネイの大学生、大学院生及び学校関係者等 計 76 名

【訪問地】事前学習：東京都、本プログラム：東京都、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県

【日程】

日にち 訪問地	内容	参加者の質問・反応
事前学習		
2022 年 8 月 23 日	（注）他のプログラムと合同実施 【オリエンテーション】【講義・質疑応答】 【意見交換】 ① オリエンテーション、JENESYS 概要 ② 講義 「Japan Today」 講師：SIMA 国際経営研究所 所長 木村 秀夫氏 ③ 記念撮影 ④ 質疑応答 ⑤ 対外発信依頼、アンケート回答、閉会	豊富な写真や図を用いた講師の説明に多くの参加者は頷いたりメモを取ったりするなど大変熱心に聴講し、内容を十分理解していた様子でした。質疑応答では、多岐にわたる多くの質問が寄せられました。主な質問は以下の通りです。「日本の政府や社会は、日本の古い文化や歴史を現代に活かすための方策を講じているか」「日本では落としたお金は戻ってくるということだが、日本人はお金に対してどういう考えをもっているか」「日本の人口の減少と高齢化に対して、日本政府は何か対策を行っているか」等。
訪日前迄 の個別学 習	【動画視聴】 ① 外務省挨拶 ② 事前オリエンテーション ③ ホームビジット体験	参加者は、プログラムへの理解を深めるため、日本やプログラムに関する動画を視聴しました。

	④ 愛知の魅力～産業、最先端技術～ ⑤ 日本語学習 ⑥ 日本文化理解（京都） ⑦ 南三陸町からのメッセージ ⑧ 8月23日講義「Japan Today」	
オンラインプログラム		
1日目 2023年 1月18日 大阪府	【オリエンテーション】 ① 開会 ② 全体オリエンテーション プログラム概要説明 ③ グループ別オリエンテーショングループ 予定確認等 ④ 質疑応答 ⑤ 発表グループ別交流（4グループ） 自己紹介、報告会での発表までの進め 方の確認等	プログラムの初日であったため、参加者は少し緊張をしている様子が見られましたが、時間が経つにつれて積極的に質問をする等、和やかな雰囲気でした。 発表グループ別交流では、多くの参加者が画面に顔を映して参加し、報告会でのプレゼンテーションをどのようにまとめるか、積極的に意見を出し合いながら交流していました。
2日目 2023年 1月19日 兵庫県神戸市	【視察】 キューピー株式会社 神戸工場 ① 開会 ② 工場見学、質疑応答 「毎日の食事で健康に！」 案内：齋藤 はる香氏、小松 里佳氏 ③ 参加者代表挨拶、記念写真 ④ 閉会	神戸工場概要、マヨネーズの歴史や製造ライン見学、食と健康の紹介等がありました。ブルネイでもなじみのあるマヨネーズブランドであったため、参加者も親しみを感じていた様子でした。参加者から「神戸工場ではどのくらい若い人たちが働いているか」「環境やエコ活動のために取り組んでいることは何か」等、多くの質問がありました。
3日目 2023年 1月20日 岡山県倉敷市	【学校交流】 岡山県立倉敷天城中学・高等学校 ① 開会 ② グループ別交流1（6グループ） 自己紹介等 ③ プレゼンテーション（日本側） ④ 発表グループ別交流2（6グループ）、 交流内容の発表 ⑤ 両国代表者挨拶、記念写真 ⑥ 閉会	日本の学生から、日本の四季や行事、食べ物や学校行事等の紹介がありました。参加者より、自国との違いを比較しながら学校生活や日本の学生の様子について質問がありました。 グループ別交流では、参加者の自国の食べ物や文化等を紹介し、日本の学生と積極的に交流していました。英語での交流にブルネイ参加者が積極的に質問をするなど、お互いに活発に交流する姿が見られました。

4 日目 2023 年 1 月 21 日 大阪府大 阪市	【視察】 公益財団法人大阪観光局 ① 開会 ② バーチャルツアー紹介、質疑応答 「関西、大阪の魅力」 案内：同上 留学生支援推進室 留学生支援・教育旅行担当兼 MICE 推進部 MICE 誘致担当 日高 ちひろ氏 ⑤ 参加者代表挨拶、記念写真 ⑥ 閉会	関西地域、大阪の魅力を動画やクイズを交えて紹介しました。訪日経験のない参加者にとって、日本の地方を知る良い機会になったようで興味深い様子で聴講していました。「食品ミュージアムではハラル対応しているか」「訪日するのに良い時期はいつか」等、多くの質問がありました。バーチャルツアーはクイズを交えながら進行し、参加者は積極的にチャットにコメントを寄せ、双方向でコミュニケーションを取る活発な視察プログラムでした。
5 日目 2023 年 1 月 22 日 大阪府 奈良県 滋賀県	【ホームビジット】 4 家庭（大阪府 2 家庭、奈良県 1 家庭、滋賀県 1 家庭） ① 開会、訪問地域の紹介 ② ホストファミリー紹介 ③ ホームビジット（4 家庭） ④ 代表家庭、参加者代表挨拶 ⑤ 記念写真、閉会	参加者はグループに分かれて 4 家庭を訪問しました。自宅の様子や日本文化の紹介初め、日本食を用意して下り、たこ焼きや手巻き寿司を実演しながらの紹介に、参加者は興味深い様子でした。ホームビジットでは、「日本で戸建てを持つことは難しいか」「普段からよく寿司を食べるか」等、積極的に質問をしながら交流を深めていました。
6 日目 2023 年 1 月 23 日 大阪府	【ワークショップ】 ① 開会、アクション・プランの説明 ② グループ別作業 ③ アクション・プランの提出 ④ 閉会	報告会に向けてグループに分かれてアクション・プランをまとめました。プログラムでの学びや気づきをグループ内で共有し、報告会での発表資料を作成しました。どのグループも積極的に話し合い、発表の練習する様子が見られました。
7 日目 2023 年 1 月 24 日 大阪府	【報告会】 ① 開会 ② プレゼンテーション（4 グループ） ③ 講評 公益財団法人大阪観光局 留学生支援推進室 留学生支援・教育旅行担当兼 MICE 推進部 MICE 誘致担当 日高 ちひろ氏 ④ 記念写真 ⑤ 閉会	各グループ、プログラムでの学びをさらに深く調べてまとめ、帰国後の具体的なアクション・プランを発表しました。

2. 記録写真

事前学習

	
2022 年 8 月 23 日【オリエンテーション】	2022 年 8 月 23 日【講義・質疑応答】講義の様子
	
2022 年 8 月 23 日【講義・質疑応答】質疑応答の様子	2022 年 8 月 23 日 記念撮影
本プログラム（訪問地；大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県）	
	
1 月 19 日【視察】質疑応答の様子	1 月 20 日【学校交流】グループ交流の様子
	
1 月 21 日【視察】バーチャルツアーの様子	1 月 22 日【ホームビジット】たこ焼きづくりの様子
	
1 月 23 日【ワークショップ】グループ内での話し合いの様子	1 月 24 日【報告会】報告発表の様子

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生

このプログラムに参加して私が感じたことは次のとおりです。

- ・日本の宗教観、商品（鉄鋼、自動車など）の大量生産、高度な科学技術に関して、第二次大戦前から戦中、そして今日に至るまでの変遷を理解することができました。
- ・この講義を通じて、日本への理解が深まり、将来の日本渡航に向けた備えとなりました。
- ・私はブルネイの医学生なので、日本における iPS 細胞の開発状況や、同細胞の世界規模での利用拡大に向けた日本政府の取り組みをもっと知りたいと思っています。

◆ 社会人

日本がユニークで、世界で最も優れた国の一つである理由を理解する素晴らしい機会を与えてくださり心から感謝しています。私がテレビ、本、雑誌、ソーシャル メディアで見て得た知識がすべて、木村先生との議論によって正しいことがわかりました。このプログラムを受講して、私は日本を訪れることがより楽しみになり、胸が高まっています。ありがとうございました。

◆ 大学生

個人的にはオンラインのホームビジットがとても良かったので、いつか日本を訪れる時のいいきっかけになると思います。それ以外にも、日本の観光地を公益財団法人大阪観光局の方に紹介していただきました。紹介された観光地の中には、インターネットで紹介されていない場所もあり大変参考になりました。

◆ 大学生

プログラムの中で、お互いの国の関心事、国の文化、伝統的な食べ物について情報交換して交流しました。日本とブルネイにはいくつか類似点があります。一つは、日本人とブルネイ人がバドミントンをするのが好きだということです。さらに、ブルネイで日本食を食べることもできますが、よく知られているのはたこ焼きと寿司です。日本の食べ物や興味深い観光地について詳しく知ることができて良かったです。日本を訪れる前に、日本について知識を深めることのできるプログラムでした。

◆ 社会人

キューピー株式会社神戸工場視察プログラムは興味深く、有意義でした。マヨネーズの歴史、製造方法、日本の工場の仕組みについて多くのことを学びました。卵など原材料の使用に際して廃棄物を少なくしているということが印象的でした。さらに、製品を販売するだけではなく、健康に良い食品の重要性についても伝えていることも驚きでした。岡山県立倉敷天城中学・高等学校による日本文化・学校紹介からは、伝統的な食べ物、学校の制服、毎月実施される様々な校内活動など多くのことを学びました。また、初詣や節分などの日本の年中行事、日本の伝統文化である習字や姫路城、着物についても知見を得ました。関西地方の歴史と文化について多くのことを学び、日本にはもっと見るべき場所があることに気付きました。バーチャルツアーでは多くの日本の魅力を発見したので、日本に行ったら訪れてみたい場所がたくさんできました。

◆ 大学生

ほとんどの外国人は、東京、北海道、大阪のような人気スポットしか知らないなので、奈良県の紹介が最も良かったです。実際に奈良県に行ってみたくなりました。

◆ **大学生**

3日目の公益財団法人大阪観光局によるプレゼンテーションがとても良かったです。関西地方の魅力的で興味深い場所として、奈良県の奈良公園と大阪の御堂筋通りがあると知りました。また、ホストファミリーはとても親切で、温かく迎えてくださり、親しくなることができました。もちろん、文化交流もしました。さらに、岡山県立倉敷天城中学・高等学校の日本人生徒さん達との交流では多くの友人を作ることが出来ました。

4. **受入れ側の感想（抜粋）**

◆ **視察先**

日ブルネイ交流に参加させていただき、ブルネイについてあまり知識がありませんでしたが、内容を決めていく中で、ブルネイの食生活と日本の食生活の違いや、文化の違いを知ることが出来ました。オンライン視察では、真剣に聞いて下さる姿勢やチャットでのコメントを直接見ることが出来、国を超えてもしっかり伝わっていることが分かりました。日本の食文化そして栄養について伝えることが出来、貴重な機会を頂けたことに感謝しております。

◆ **交流校生徒**

片言な英語でもなんとか理解してくれようとしてくれて嬉しかったです。これを機にもっともっと外国の文化や伝統的なものを知りたいと思いました。ブルネイの人はとても暖かく、今回交流が出来て本当に嬉しかったです。

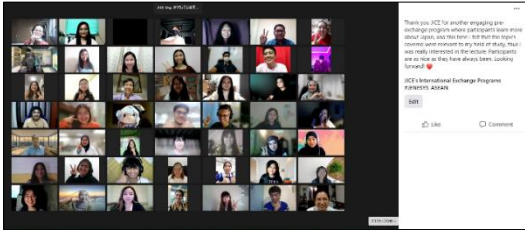
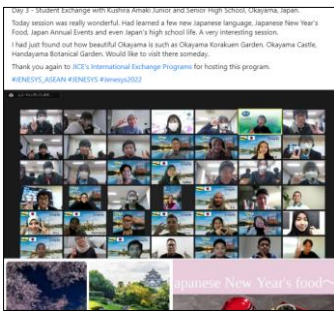
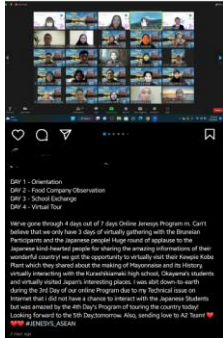
◆ **交流校生徒**

ブルネイの食べ物や宮殿を知り、実際に行ってみたいと思いました。お互いに写真を見せ合ったり説明をし合ったりして、とても楽しい時間でした。もっと外国の人と交流をしたり、実際に海外に行ったりしてみたいです。

◆ **交流校生徒**

今回の交流でブルネイの観光場所や食事など新しいことをたくさん知ることができて良かったです。国際交流をすることの素晴らしさを感じました。

5. 参加者の対外発信

	
2022 年 8 月 23 日 (Facebook) 日本についてより深く学べる魅力的な「日ブルネイ交流」プレプログラムに再び参加できて感謝します。今回のプログラムの講義は、トピックが私の研究分野に関連していたので大変興味深かったです。プログラムの参加者はいつもフレンドリーです。これからも楽しみにしています。	2022 年 8 月 23 日 (Facebook) ブルネイとフィリピンのための JENESYS オンライン・プログラムの参加者の一人になれてとても嬉しいです！ 木村先生から日本の科学と工業生産における日本の技術的進歩について楽しく学べました。いつかきっと私も日本の素晴らしさを体験したいです。
	
2023 年 1 月 20 日 (Facebook) 3 日目 岡山県倉敷天城中学校・高等学校との学校交流は本当に素晴らしかったです。新しく覚えた日本語、日本の正月料理、日本の年中行事、さらには日本の高校生活を学びました。非常に興味深い時間でした。 岡山後楽園、岡山城、岡山市半田山植物園など、岡山の素晴らしさを知りました。いつかこれらの場所に行ってみたいです。 このプログラムを主催してくださり改めて感謝いたします。	2023 年 1 月 20 日 (Instagram) 1 日目 - オリエンテーション 2 日目 - 食品会社視察 3 日目 - 学校交流 4 日目 - バーチャル ツアー 7 日間のオンライン JENESYS プログラムのうち 4 日間を終えました。ブルネイの参加者と日本人との交流が残り 3 日しかないなんて信じられない。素晴らしい国の素晴らしい情報を共有してくださった心優しい日本人に大きな拍手を送ります。 キューピー株式会社神戸工場をオンラインで訪問する機会があり、マヨネーズの製造とその歴史について知識を得ましたし、岡山県立倉敷天

	城中学・高等学校の岡山の学生とオンラインで交流したり、日本の興味深い場所のバーチャルツアーを経験したりしました。オンライン・プログラムの3日目は、インターネットの技術的な問題で日本人の学生と交流する時間が短くなってしまい残念でしたが、今日4日目の各地をめぐるバーチャルツアープログラムは素晴らしいかったです。明日、5日目が楽しみです。
	
2023年1月23日 (Instagram) 今日は日本の生徒さんと話せて楽しい時間を過ごしました。互いの文化や生活様式を知り、ワクワクしました。共通点や違いについても新しい発見がありました。このような機会をありがとうございました。明日のプログラムも楽しみにしています。	2023年1月23日 (Instagram) 日本の高校生活を体験してとても楽しかったです。ありがとうございます。 英語で話すために頑張ってくれた岡山の日本人学生に感謝します。皆さん、素晴らしかったです。今日は日本の高校生と知り合い、有意義な時間を過ごしました。話が来てとても楽しかったです。いつか岡山県を訪れてみたいです。

6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

日ブルネイ交流（和食・食の安全） ①	
	
	
■ アクション・プラン ① 寿司食べ歩き Wheel of Names（ルーレットのアプリ）を使用してブルネイのいろいろな寿司レストランの味を楽しむ。	

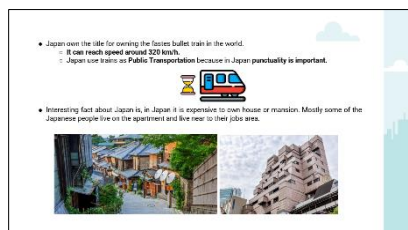
② 日本の食べ物を作ろう

グループのメンバーがコスモポリタン・カレッジで日本料理のデモンストレーションを実施する。

③ ブログ（動画）の発信

グループのソーシャルメディアアカウントに寿司食べ歩きの様子を撮影した映像を投稿する。

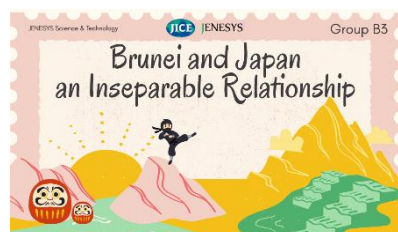
日ブルネイ交流（和食・食の安全） ②



■ アクション・プラン

- ・ソーシャルメディアのプラットフォームを作り、そこで JENESYS プログラムやプログラムでの学びを紹介する。
- ・JENESYS プログラムの交流体験を紹介する動画を作成する。
- ・プログラムの気づきや学びを家族や友達に紹介する。
- ・JENESYS プログラムと日本文化をフォロワーに紹介する。

日ブルネイ交流（科学技術） ①



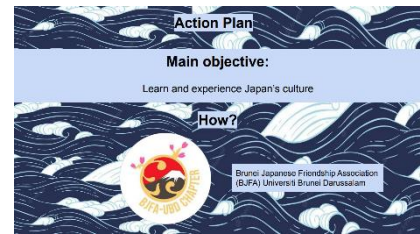
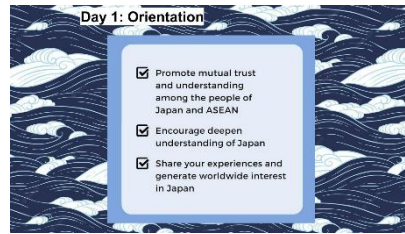
■ 地域コミュニティでの活動

- ・バーチャルたこ焼きメイキングセッションーGoogle Meet を使用し、オンライン上でたこ焼きの作り方を紹介する。
- ・浴衣チュートリアルセッションーブルネイ・ダルサラーム大学学生組織のブルネイ日本友好協会（BJFA）との連携を提案する。
- ・書道ワークショップーブルネイ・ダルサラーム大学の日本人留学生とのワークショップの開催を提案する。

■ 普及活動

寿司とおにぎりチュートリアル ブログ（動画）作成ー動画を YouTube とインスタグラムアカウントにアップロードする。

日ブルネイ交流（科学技術） ②



■ 実施目的

- ・ 日本文化を学び、体験する。

実施方法

ブルネイ日本友好協会（BJFA）、ブルネイ・ダルサラーム大学と協力して浴衣ワークショップ等を４月から開始する。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）